

新たな公園づくりの基本理念

広尾町では、色々な年代の人（みんな）に愛され、利用され、笑顔があふれる公園づくりを進めるための“構想”を作成しました。

町民の「子育てを応援したい！」「にぎわう場所をつくりたい！」「まちを活性化させたい！」という想いを基本として、更に町民の安全な暮らしを守り、町と町民が協調しながら未来に向けて守り育てていく公園を目指します。

さまざまな「考え」や「想い」を受け止め、公園づくりをどのような方向で進めるのかを明らかにするため、コンセプトとキャッチフレーズを決定しました。

キャッチフレーズ：みんなの笑顔があふれる遊び場

★ 色々な年代の人が、気軽に集まり色々な楽しみ方ができる公園

いくつになっても遊び心を忘れずに楽しく交流する場という意味を込めています。

コンセプト：多くの町民に愛される広尾らしい多目的公園

《コンセプトを構成する4つの大目標》

- 1 子育てを応援し、小さい子から高齢者まで誰もが長居したくなる公園
- 2 広尾らしさや他のまちにはない魅力を備えた公園
- 3 防災機能を有した公園
- 4 町民が愛着を持ち、未来に向けて守り育てる公園

1. 子育てを応援し、小さい子から高齢者まで誰もが長居したくなる公園

- (1) 魅力的な遊具を整備し、子育て環境の充実を図る
- (2) 多世代が多目的に楽しみ・くつろぎ、長時間滞在したくなる公園
 - ① 子育て中の保護者が寛げる場所
 - ② 幼児や小中高生がスポーツ・レクリエーションを楽しむ場所
 - ③ 色々な年代の人が、気軽に集い多目的に楽しめる場所

＊公園整備内容

【エリア】遊具広場、運動広場、町民交流施設、緑地、多目的広場

【施設】児童遊具、幼児遊具、じゃぶじゃぶ池、あずまや、ベンチ、室内キッズスペース、町民交流スペース、屋外デッキ、周遊園路、バスケットコート、ドックラン

2. 広尾らしさや他のまちにはない魅力を備えた公園

- (1) サンタランドや海の町の要素、第一次産業の魅力をイメージする公園
- (2) 遊ぶだけではなく、健康増進と運動もできる公園

＊公園整備内容

【エリア】 エントランス広場、遊具広場、周遊園路、多目的広場、緑地

【施 設】 港町や海を連想させるインターロッキングや船形遊具、キャラクターベンチ
バスケットコート

3. 防災機能を有した公園

防災資機材を保管する防災倉庫など、様々な防災機能を盛り込んだ防災拠点となる公園

＊公園整備内容

【エリア】 防災エリア、緑地、砂利駐車場

【施 設】 防災倉庫、かまどベンチ、トイレスツール、防災あずまや、ソーラー照明

4. 町民が愛着を持ち、未来に向けて守り育てる公園

公園を居心地の良い空間とするため、みんなで未来にわたり守り育てる公園

＊内容

みんながルールやマナーを守って利用することで、多世代の人が集まり、交流することにより、公園が居心地の良い空間と感じ、まちぐるみで未来にわたって守り育てたくなる公園

